

運営委員会議事録

日本原子力学会核燃料部会 平成14年第1回運営委員会議事録

日 時:平成14年1月16日(木) 13:00~16:15

場 所:(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン 東京事務所

出席者:山脇部会長、大井副部会長、安部田委員、上塚委員、緒方委員、木下委員、久保田委員、後藤委員、小林委員、松本委員、伊東委員

[代理出席] 宇埜先生(山中委員代理)、三島氏(米田委員代理)、石井氏(河野委員代理)、和田氏(小松委員代理)

[オブザーバ出席](関電)大槻氏、(GNF-J)磯辺

議事

1. 委員・幹事の交代

山脇部会長より下記委員・幹事の交代の紹介があった。

[委員の交代]

萩 茂樹 委員(ZP)→松本 邦雄 委員(MMTL)

[運営委員庶務幹事の交代]

山中 伸介 委員(阪大)→杉崎昌和 委員(九大)

後藤 健 委員(関電)→伊東賢一 委員(GNF-J)

2. 前回議事録の確認

平成13年第4回運営委員会議事録(案)について、関電 大槻氏より紹介が行われ、コメント無く了承された。

「核燃料部会」第17回会員総会議事録(案)について、関電 大槻氏より紹介が行われた。誤記(会報号数、発行月の誤記)の指摘があった他は、内容が了承された。

3. 部会活動の国際化・原子力学会春の年会における企画セッションについて

大井副部会長より春の年会で開催予定の、核燃料、材料、核融合3部会合同の日韓合同セミナーのプログラムについて紹介があり、この企画は今後日韓相互相乗りの形で続けられる予定との説明があった。また岡企画委員長のご指示で始められた年会・大会国際化ワーキンググループの会合について報告があった。また山脇部会長から日韓とともに日米、日欧の協力も進めたいとのご指示があり、3年ごとに開催されているInternational Topical Meeting on Light Water Reactor Fuel Performanceや、IAEAのTechnical Committee Meetingを日本に招致してはとの意見が出た。これらについては大分先のこととなるが、実現に向け検討していくこととなった。

4. 運営委員の担当分野の割り振りについて

運営委員の現行の担当業務分担について、関電 大槻氏より説明があった後、今後の分担案について協議した。

今後、部会の活動も従来のルーチン化したものばかりでは無くなるので、業務分担を細分化し、多くの委員に役割を分担頂きたい、との山脇部会長のご意見に基づき、以下の担当を設置すること及び平成14年の担当者案を検討した。なお各担当には、大学/産業界双方から担当者を選任することを原則とした。

担当	平成14年の担当者案
広報	森山委員、河野委員(HP)、後藤委員(部会報)
国際活動	大井副部会長、木下委員、NUPEC林氏*1
国内企画(横断活動、年会時企画)	塩川委員、緒方委員*2
庶務幹事(財務含む)*3	杉崎委員、伊東委員*4
夏期セミナー幹事*5	寺井委員、河野委員

*1 運営委員への就任要請必要。

*2 H14年はNFD、H15年はNDCとする。

*3 今後中部電、九電、原電に運営委員への就任をお願いし、庶務幹事のローテーションに入っていたことを検討する。

*4 現行分担では、GNF-Jは庶務幹事及び夏期セミナー幹事の双方のローテーションに入っているが、今後は夏期セミナー幹事のみを担当することとする。本年の庶務幹事については予

定通り担当させていただく。

*5 今後、日本原燃に夏期セミナー幹事のローテーションに入らせていただくことを検討する。

具体的なローテーション案、担当者の任期等については、庶務幹事より別途素案を提案する。

分担の変更については、部会規約の改正が必要と考えられたが、その後の調査で改正は不要と判明した。新分担については、次回総会で承認を得た後、活動を開始する。

5. 核燃料部会ホームページについて

前回報告以降のホームページの更新内容及びメーリングリストの開設状況について、JNC石井氏より説明があった。メーリングリストの登録は、1月末までに完了予定であり、登録完了後、始めにJNC殿よりメーリングリスト開設の通知メールを出していただくこととした。なおこのホームページの活用を部会の活動の柱にすべく、掲示板の活用、会員の所属機関などのリンクをつける、カウンターをつけるなどの意見があった。

6. 平成14年夏期セミナー企画立案状況について

前回報告以降の進捗状況及びセミナープログラム案について、JNC石井氏より説明があった。招待講演については、海外から講演者を呼べると良い、との意見があった。

7. 核燃料部会部会報(平成14年6月発行分)執筆者の推薦について

関電 大槻氏より、2月末までに執筆者の推薦を行っていただきたいとの説明があった。なお、部会報については従来庶務幹事が取りまとめていたが、上記業務分担変更の議論に基づき本年は関電に取りまとめていただくことになった。

8. 核燃料部会の収支について

関電 大槻氏より平成13年度中間収支報告があった。また、学会事務局へ申請した「平成14年度(核燃料)部会収支予算(案)」が示された。

9. 部会長・副部会長交代に伴う記念品の贈呈基準について

関電 大槻氏より贈呈基準案について説明があり、今後継続して審議することとした。これとは別に、年会での特別講演者等への記念品の贈呈について、貢献賞とする、感謝状を送る等、別の形式に改めた方が良いのではとの提案があった。但し、次回春の年会では3部会合同セッションとなるため、他部会がどのような対応を取るか、庶務幹事で調査・調整することとした。

10. その他

山脇部会長より、2003年5月に開催予定の第11回高温材料化学国際会議の紹介があった。核燃料部会及び材料部会からの推薦という形で、原子力学会に本国際会議への共同主催を申し入れてよいか、とのご提案があり、了解された。

11. 今後の予定(平成14年)

以下の予定が報告され確認された。

・第2回運営委員会と会員総会：平成14年3月27日～3月39日 春の年会時(神戸商船大)

会員総会予定：3/29 12:30～13:00

運営委員会予定：3/29 11:30～12:30

運営委員会の時間が短いため、事前にメールでよく議論を尽くしておくこととする。このために運営委員のメーリングリストを山脇部会長のところで開設して頂けることとなった。

・第3回運営委員会：平成14年7月9日～7月12日 夏季セミナー時(青森県)

・第4回運営委員会と会員総会：平成14年9月14日～9月16日 秋の大会時(いわき明星大)

以上

過去の運営委員会議事録の一覧はこちらです。

[過去の運営委員会議事録一覧](#)

[もどる](#)